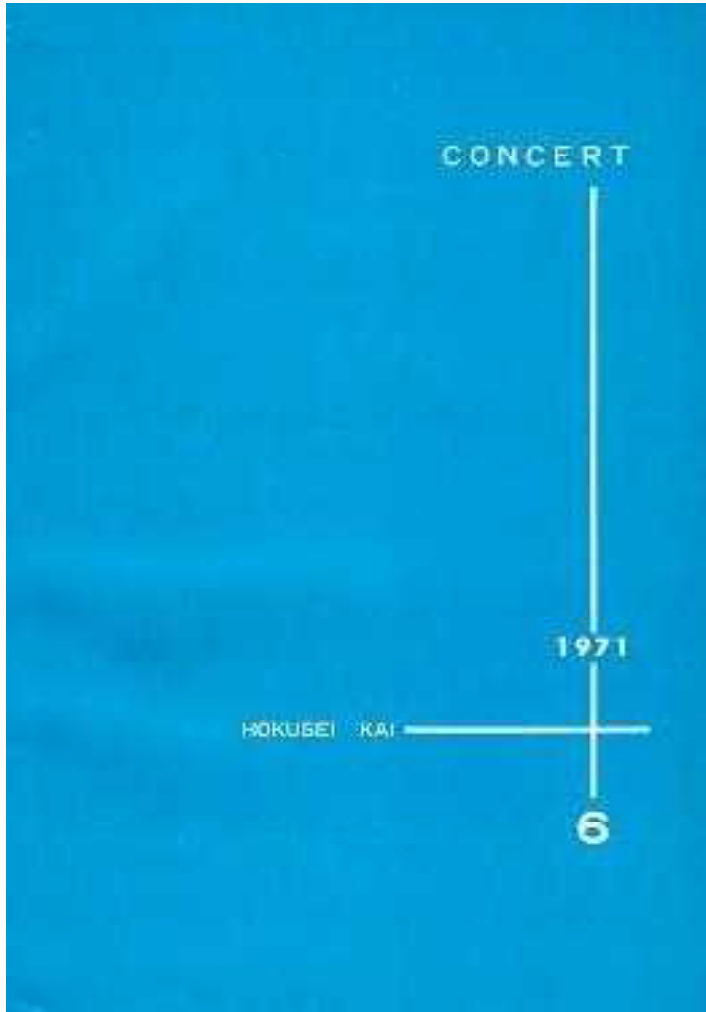


<プログラム>



- 指揮 千葉了道
石川稔子
伴奏 大沢容子
- I パレストリーナ・モテットより
1 Heu mihi Domine 主よ救いたまえ
2 Super flumine Babilonis バビロン河のほとり
- II 岩手県民謡集
1 外山節 編作曲 千葉了道
2 牛追い歌 編作曲 信時潔
3 子守歌(あずきまんまさ) 編作曲 千葉了道
4 宮古大漁節 編作曲 千葉了道
- III 合唱組曲 河童と蛙 作詩 草野心平
作曲 千葉了道
河童と蛙
青い花
祈りの歌
On the Tree
- IV 混声合唱組曲 五つの若い愛の歌
作詩 谷川俊太郎/作曲 服部公一
二人の歌
呼んでいる
ささやいて
とてもちいさな
知らない何か
- V 混声合唱 岬の墓
作詩 堀田善衛/作曲 団伊玖磨

<団員名簿・出演者名簿>

<指揮者・ピアニスト・役員>

常任指揮者	千葉了道
ピアノ	石川稔子
委員長	大沢容子
副委員長	長石川
会計	長計
パートリーダー	Sop. 堀川洋子
	中野美和子
	Alt. 長谷川信子
	八重樫富喜子
	Ten. 福田清学
	Bas. 加藤学

菖菊	山房	子	藤井明子	菊池信子
	池ワカ子		堀川洋子	
			< Sop. II >	
中野美和子	佐々木育子	中野田鶴子		
松山恵子	中村昌子	原ひろ子		
新渡戸栄子	白沢千枝子			
			< Alt. I >	
松丸静子	長谷川信子	金山久美子		
玉山敬子			< Alt. II >	
			大渡芳子	川村昌子
佐々木由子	八重樫富喜子	矢羽々幸子		
渡辺洋子				
江原京子			< Ten. I >	
			吉田睦郎	尾形英夫
福田清美	菅野孝志			
宮野哲			< Ten. II >	
			佐々木壮一	目時政昭
根田幸悦	阿部正司			
佐藤均			< Bas. I >	
			菊池章夫	佐藤精一
吉田久五郎	石川稔	伊東		
森邦夫		精		
掛川精一			< Bas. II >	
			橋本純一	内藤寛二
牛越恂学	橋照井隆一			
加藤				

<主な活動> 昭和46年 1971年

1/30(土) ニューイヤーコンサート (教育会館)
8/7(土) 移動芸術祭 (宮古)「宮古木曜会」と共演

北声会合唱団

第6回 演奏会

指揮 千葉了道
石川 稔
伴奏 大沢容子

とき 1971.10.16 PM 6:30

ところ 岩手教育会館ホール



ごあいさつ

委員長 石川 稔

皆様のご温かい御支援により、第6回定期演奏会が開かれることをとてもうれしく思います。あの頃生まれた子どもが小学生になるわけですが、自分たちだけはいつまでも年をとらない——そんな気持ちでいられるのも合唱のおかげではないでしょうか。

最近、盛岡で開かれる内外の合唱演奏会を客席のひとすみで聴きながら、いつも考えることがあります。それは合唱を聴く人が多くなってきているということです。ほとんどの会で空席を見ないほど、市内の合唱人口が増えているような気がします。さらに考えるのは、この中の何人でも自分たちといっしょに合唱できる仲間がほしいなあ、ということです。今夜は皆様にかわいがられる合唱団となるべく精一杯歌います。

どうか今後ともよろしく願っています。

ごあいさつ

指揮者 千葉了道

合唱音楽のとりこになってから何年になるか随分長い月日である。相変わらず、とぼとぼ歩いている自分を見ると正に日暮れて道遠しの感あり。

北声会の皆さんにも励まされて曲を書き棒を振る定演です。今度も私の作品を演奏出来ることは私の最上の幸いです。

一週一回の練習、一回の練習正味1時間半足らずそれでも職場の疲れも忘れて少しずつ積みあげて来た今日のプログラムです。

今回は新委員長の石川稔君にも一ステージお願いしました。若く、これから伸びる指揮者に御声援下さい。